

# 平成二十三年事業報告及び決算報告

## ▽平成二十三年事業報告△

### 1 鑑賞研究事業

#### (1) 本部主催鑑賞研究会

平成二十三年度「刀剣鑑賞会」は八月・十二月を除き毎月第二土曜日に実施。毎回約六〇名が参加、合計六三六名の参加があった。

(2) 支部主催鑑賞会（支部鑑賞会等への講師派遣・鑑定刀貸与）

各支部の活動に協力し、その要請に応じて講師の派遣と、参考刀・鑑定刀の貸与を行った。平成二十三年度講師派遣と鑑定刀の貸与延べ一三〇件、鑑定刀貸与のみ延べ一四件であった。

講師派遣に伴う旅費の本部負担は一部が携行する貸し出し刀剣類については、それぞれを評価のうえ、損害保険を契約して万一の事故等に対応することとし、その際の保険料の半額は支部負担とした。

### 2 講習会及び研修会事業

#### (1) 美術刀剣製作技術保存研修会

#### (ア) 刀職技能訓練講習会

第二十五回講習会は岡山県瀬戸内市の「備前長船刀剣博物館」を会場とし、柄下地の部・刀装具の部の二部門を同時開催とした。期間は六月二十一日から同月二十四日までの四日間とし、なか二日間で十分な講習時間をとれるような日程とした。

受講者は柄下地の部七名、刀装具の部一二名、計一九名の参加があった。講師は、柄下地の部は柄巻師の三谷修史、刀装具の部は白銀師の羽川安穂の各講師が担当した。

(イ) 刀剣研磨・外装技術研修会及び鍛冶研ぎ研修会

第四十四回刀剣研磨・外装技術研修会及び第三十八回鍛冶研ぎ研修会を、当協会四階講堂において実施した。研磨の部と鍛冶研ぎの部は八月二十七日から同月三十日、外装の部（鞘の部、柄巻の部、鐙の部）は九月一日から同月四日までの各四日間開催。特別研修生六名、研修生一名、聴講生四四名、計六一名の参加があった。

講師は、研磨の部が研師の杉原弘、

柳川清次、齋藤司、白木良彦、鍛冶研ぎの部が刀匠の吉原義一、鞘の部が鞘師の前田幸作、柄巻の部が柄巻師の三谷修史、鐙の部が白銀師の羽川安穂の各講師が担当した。

#### (ウ) 作刀技術実地研修会

島根県仁多郡奥出雲町にある本協会の施設「日本刀鍛錬道場」において、第二十九回作刀技術実地研修会を九月二十七日から九月三十日までの四日間実施した。特別研修生二名、研修生四名、聴講生一名、計一七名の参加があった。

講師は刀匠の吉原義一、松田周二の各講師が担当した。

### 3 審査公開事業

#### (1) 刀剣・刀装・刀装具の審査

保存刀剣 受付点数 四、五七九  
 合格点数 二、八四九  
 保存刀装・刀装具 受付点数 三、一六二  
 合格点数 二、三四九  
 特別保存刀剣 受付点数 九一七  
 合格点数 四六一  
 特別保存刀装・刀装具 受付点数 二五一

重要刀剣 合格点数 一六九  
 受付点数 五五二  
 重要刀装・刀装具 受付点数 二四四  
 指定点数 二七

#### (2) 新作名刀展

平成二十三年新作名刀展を開催した。出品数六五点（うち無鑑査一六点）、作刀の部三七点（うち無鑑査一点）、彫金の部二五点（うち無鑑査五一点）、刀身彫の部三点（無鑑査なし）の出品であった。審査の結果、特賞二点、優秀賞八点、努力賞一二点、入選二七点となり、平成二十三年六月七日受賞作品の表彰を行った。入選作品以上について平成二十三年六月七日から七月十日まで、刀剣博物館で公開・展示し、入場料を無料とした。

また同展は、山形県鶴岡市の致道博物館においても、七月十五日から八月三日まで開催した。

(3) 刀剣研磨・外装技術発表会  
 第六十四回刀剣研磨・外装技術発表会を実施した。出品点数八七点（うち無鑑査一点）。審査の結果、特賞四

点（研磨の部）、優秀賞六六二点（研磨の部三点、白鞘の部一点、柄前の部一点、白銀の部一点）、努力賞一五五点（研磨の部四点、白鞘の部二点、刀装の部二点、柄前の部五五点、白銀の部二点）、合計二五五点が入賞した。表彰式は十二月二日に当協会講堂において行った。また入賞作品については、刀剣博物館において十二月六日から同月十八日まで公開・展示し、入場料を無料とした。

**4 伝位に関する事業**  
平成二十四年度より伝位制度の改正があるため、平成二十三年度の伝位の申請はなかった。

**5 刀剣博物館入場者**  
一般 九、〇六二名  
会員 九四〇名  
学生 八五四名  
招待者 五四二名  
中学生以下 四九二名  
団体 八三名  
計 一一、九七三名

**6 展覧会実施状況**  
ア) 刀剣博物館（協会本部主催）  
別表のとおり  
イ) 他の博物館等（後援状況）  
別表のとおり

**7 大会事業**  
北陸四支部により北陸地区大会が開催された。この大会に刀剣の貸与、講師の派遣で支援した。

**8 会誌『刀剣美術』の発行事業**  
会誌『刀剣美術』を月刊で平成二十

三年度は六五一号から六六二号まで発行し、会員に配布した。協会職員による編集スタッフは、毎月定期的に編集会議を実施して誌面の充実に努めた。

**9 出版事業**  
第五十六回重要刀剣等図譜を作成し頒布した。また平成二十三年新作名刀展の図録を作成して頒布した。

**10 資料の整備及び活用事業**  
刀剣、刀装具等に関する文献のほか参考資料の収集に努め、研究者の利便をはかった。資料室では会員の資料のコピーサービス（有料）を行った。平成二十三年度の利用件数は五七件。

**11 寄託事業**  
刀剣、刀装、刀装具及び甲冑、武器、文献等の寄託に応じ、その管理、保存を行った。

**12 たたら事業**  
平成二十四年一月十八日から同年二月四日まで、たたら操業を三代実施し、伝統技術の保存に努めた。なお製造された玉鋼については、刀匠にお知らせの文書を配布し、購入のための便宜をはかった。

また村下養成員一名を対象に講習会を九回実施した。

**13 公益財団法人への移行認定申請業務**  
公益財団法人への移行申請を平成二十三年九月三十日に内閣府に提出、平成二十四年二月二十三日の内閣府公益認定等委員会に諮問され、三月二日の

ア 刀剣博物館（協会本部主催）

展覧会名称	会期
古刀新刀名作展～春から夏の風物詩	平成23年3月29日～6月5日
平成23年新作名刀展	平成23年6月7日～7月10日
古刀新刀名作展～多彩なる色金の世界	平成23年7月12日～11月6日
第57回重要刀剣等新指定展	平成23年11月8日～12月4日
第64回刀剣研磨・外装技術発表会入賞作品展	平成23年12月6日～12月18日
新春名刀展 同時開催 刀装具にみる龍の世界	平成24年1月5日～5月6日

イ 他の博物館等（後援状況）

展覧会名	会期	会場	主催等
がんばろう東北 いにしえの名刀展	平成23年 5月14日～8月28日	中鉢美術館	中鉢美術館主催
日本刀の世界	平成23年 9月9日～9月25日 9月30日～10月16日	富山県水墨美術館	水墨美術館 日刀保富山県支部

同委員会において認定の基準に適合すると認められるのが相当の答申ができたことにより三月二十一日付で公益財団法人に認定され認定書が交付された。平成二十四年四月一日、公益財団法人として登記が完了した。

**14 銃砲刀剣類不法所持容疑の不起訴処分**

平成二十一年二月二十一日に収蔵庫内で発見、確認された刀剣類について、平成二十三年十月に銃刀法違反容疑で書類送検されたが、平成二十四年一月三十日に東京地方検察庁より不起訴処分の決定があった。

**15 修理事業**

会員の要望により研磨、白鞘等の新調・補修など、保存上必要な事項について適切な指導を行った。

**16 伝統技術保存等に関する事業**

無形文化財としての日本刀の鍛造技術・研磨技術・刀装製作技術等の保存向上に資するために、当協会に設置された伝統技術保存部会において、各種研修会・発表会等の充実・強化のための支援を行った。

**17 会員及び支部の状況**

平成二十三年度末現在の会員数は普通会員四、九八一名（うち海外会員二四四名）、学生会員二三名、終身会員八一名（うち海外会員一一名）、維持会員一〇名、優遇会員二二名の計五、一一七名。

支部は現在七六支部（うち海外は二支部）である。

**貸借対照表**

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	44,407,088	114,407,345	△70,000,257
未収金	13,950,190	23,119,450	△9,169,260
販売用書籍	16,789,326	15,831,836	957,490
製材	68,466,720	62,996,010	5,470,710
原前立	3,581,723	6,247,477	△2,665,754
材払替	0	2,220,960	△2,220,960
流動資産合計	147,265,145	224,823,078	△77,557,933
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
土地	53,660,000	53,660,000	0
建物	44,789,899	46,864,143	△2,074,244
定期預金	19,242,109	19,242,109	0
投資有価証券	881,944,175	881,944,175	0
刀剣及び小道具	715,250,000	715,250,000	0
基本財産合計	1,714,886,183	1,716,960,427	△2,074,244
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	85,214,901	98,019,478	△12,804,577
減価償却引当資産	119,476,655	128,161,462	△8,684,807
刀剣学奨学積立資産	4,863,763	4,863,763	0
特定資産合計	209,555,319	231,044,703	△21,489,384
<b>(3) その他固定資産</b>			
建物付属設備	22,133,463	24,391,305	△2,257,842
構築物	7,238,011	6,435,332	802,679
機械装置	5,169,844	5,660,043	△490,199
什器備品	482,845	1,119,864	△637,019
土	956,834	1,906,720	△949,886
刀剣及び小道具	300,000	300,000	0
研修用教材	152,286,809	152,286,809	0
絵画	15,367,000	15,367,000	0
図書及び押型	4,800,000	4,800,000	0
ソフトウェア	8,960,000	8,960,000	0
その他固定資産合計	15,889,450	21,558,841	△5,669,391
固定資産合計	233,584,256	242,785,914	△9,201,658
資産合計	2,158,025,758	2,190,791,044	△32,765,286
	2,305,290,903	2,415,614,122	△110,323,219

科 目	当年度	前年度	増 減
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	224,500	56,232,990	△56,008,490
前 受 金	27,759,980	27,172,815	587,165
預 り 金	4,153,348	2,490,761	1,662,587
賞 与 引 当 金	8,684,425	9,778,728	△1,094,303
未 払 法 人 税 等	70,000	70,000	0
流動負債合計	40,892,253	95,745,294	△54,853,041
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	103,842,227	98,019,478	5,822,749
固定負債合計	103,842,227	98,019,478	5,822,749
負債合計	144,734,480	193,764,772	△49,030,292
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指 定 正 味 財 産 合 計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産	2,160,556,423	2,221,849,350	△61,292,927
(うち基本財産への充当額)	( 1,714,886,183)	( 1,716,960,427)	( △2,074,244)
(うち特定資産への充当額)	( 124,340,418)	( 133,025,225)	( △8,684,807)
正味財産合計	2,160,556,423	2,221,849,350	△61,292,927
負債及び正味財産合計	2,305,290,903	2,415,614,122	△110,323,219

## 正味財産増減計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産利息収益	37,205	44,711	△7,506
基本財産配当金収益	10,368,000	10,768,000	△400,000
基本財産運用益計	10,405,205	10,812,711	△407,506
特定資産運用益			
特定資産受取利息	119,876	109,632	10,244
特定資産受取配当金	800,000	1,787,554	△987,554
特定資産運用益計	919,876	1,897,186	△977,310
受取会費及び入会金			
会費及び入会金	61,866,424	65,974,650	△4,108,226
受取会費及び入会金計	61,866,424	65,974,650	△4,108,226
事業収益			
刀剣博物館入館料収益	4,074,440	5,037,030	△962,590
保存刀剣等鑑定会受取会費	156,366,210	167,395,720	△11,029,510
重要刀剣等指定会受取会費	18,511,000	46,179,000	△27,668,000
鑑賞会受取会費	611,000	532,000	79,000
書籍売上高	3,776,333	4,552,700	△776,367
出版売上高	3,297,165	6,697,370	△3,400,205
広告料収益	12,710,250	14,467,900	△1,757,650
伝位登録料収益	31,500	756,000	△724,500
遷宮事業収益	0	82,142,200	△82,142,200
事業収益計	211,229,311	342,660,948	△131,431,637

科 目	当年度	前年度	増 減
たたら事業収益			
玉 銅 収 益	11,851,413	14,901,028	△3,049,615
たたら事業収益計	11,851,413	14,901,028	△3,049,615
受取寄付金			
一 般 寄 付 金	0	32,364	△32,364
受取寄付金計	0	32,364	△32,364
雑収益			
受 取 利 息	6,227	32,532	△26,305
雑 収 益	1,447,860	2,994,817	△1,546,957
雑収益計	1,454,087	3,027,349	△1,573,262
諸引当金戻入			
賞 与 引 当 金 戻 入	9,778,728	8,304,575	1,474,153
諸引当金戻入計	9,778,728	8,304,575	1,474,153
経常収益計	295,653,631	432,709,783	△137,056,152
(2) 経常費用			
事 業 費 用	323,514,044	450,108,087	△126,594,043
管 理 費 用	33,354,010	27,499,554	5,854,456
経常費用計	356,868,054	477,607,641	△120,739,587
当期経常増減額	△61,214,423	△44,897,858	△16,316,565
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
固 定 資 産 受 贈 益	0	43,789,000	△43,789,000
経常外収益計	0	43,789,000	△43,789,000
(2) 経 常 外 費 用			
固 定 資 産 除 却 損	8,504	0	8,504
経常外費用計	8,504	0	8,504
当期経常外増減額	△8,504	43,789,000	△43,797,504
税引前当期一般正味財産増減額	△61,222,927	△1,108,858	△60,114,069
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△61,292,927	△1,178,858	△60,114,069
一般正味財産期首残高	2,221,849,350	2,223,028,208	△1,178,858
一般正味財産期末残高	2,160,556,423	2,221,849,350	△61,292,927
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,160,556,423	2,221,849,350	△61,292,927

## 財 産 目 録

平成24年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資 産 の 部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金		
現金	2,015,480	
普通預金	37,515,715	
郵便振替口座	4,277,155	
郵便総合口座	598,738	
現金預金合計	44,407,088	
(2) その他の流動資産		
未収金	13,950,190	
販売用書籍	16,789,326	
製品	68,466,720	
原材料	3,581,723	
立替金	70,098	
その他の流動資産合計	102,858,057	
流動資産合計		147,265,145

科 目	金 額		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	53,660,000		
建物	44,789,899		
定期預金	19,242,109		
投資有価証券	881,944,175		
刀剣及び小道具	715,250,000		
基本財産合計	1,714,886,183		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	85,214,901		
減価償却引当資産	119,476,655		
刀剣学奨学積立資産	4,863,763		
特定資産合計	209,555,319		
(3) その他固定資産			
建物	22,133,463		
建物付属設備	7,238,011		
構築物	5,169,844		
機械装置	482,845		
什器備品	956,834		
土地	300,000		
刀剣及び小道具	152,286,809		
研修用教材	15,367,000		
絵画	4,800,000		
図書及び押型	8,960,000		
ソフトウェア	15,889,450		
その他固定資産合計	233,584,256		
固定資産合計		2,158,025,758	
資産合計			2,305,290,903
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	224,500		
前受金	27,759,980		
預り金	4,153,348		
賞与引当金	8,684,425		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		40,892,253	
2. 固定負債			
退職給付引当金	103,842,227		
固定負債合計		103,842,227	
負債合計			144,734,480
正味財産			2,160,556,423

<p style="text-align: center;">監 査 報 告 書</p> <p>公益財団法人日本美術刀剣保存協会 会長 小野 裕 殿</p> <p style="text-align: center;">平成24年5月15日 公益財団法人日本美術刀剣保存協会 監 事 杉山 清 監 事 小池 哲</p> <p>財団法人日本美術刀剣保存協会における平成23年4月1日から平成24年3月31日までの監査の方法及び結果について、次のとおり報告いたします</p> <p>1. 監査の方法及びその内容</p> <p>監事は理事会などの会議に出席し、理事及び担当者からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたし</p>	<p>ました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等及び会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、計算書類（貸借対照表・正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査いたしました。</p> <p>2. 監査意見</p> <p>(1) 事業報告等の監査結果</p> <p>1) 事業報告は、法令及び財団法人日本美術刀剣保存協会寄附行為に従い、法人の状況を正しく表示しているものと認めます。</p> <p>2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは財団法人日本美術刀剣保存協会寄附行為に違反する重大な事実は認められません。</p> <p>(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果</p> <p>計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正確に表示しているものと認めます。</p>
---	---